

ご意見を踏まえた修正・追記等

No	素案での項目	ご意見の要旨	ご意見を踏まえた修正・追記、ご意見に対する考え方										
1	全般	重点的に取り組む項目は何か明記されるとよい。	<p>地方創生の加速化にとっての重要性、当該分野でICTを利活用することの有効性、ICT利活用の土台となる基盤整備や教育・人材育成の必要性といった観点から以下のとおり重点項目を選定し、戦略にも明記しました。</p> <p>(重点項目)</p> <table border="0"> <tr> <td data-bbox="824 533 1480 571">1 (1) 医療・福祉・生活分野における利活用</td> <td data-bbox="1480 533 2107 571">3 (1) 効率的で質の高い行政運営の実現</td> </tr> <tr> <td data-bbox="824 579 1301 617">1 (2) 教育分野における利活用</td> <td data-bbox="1480 579 1951 617">3 (2) オープンデータの推進</td> </tr> <tr> <td data-bbox="824 625 1335 663">1 (5) 情報通信の利用環境の向上</td> <td data-bbox="1480 625 2047 663">3 (3) 情報セキュリティ対策の強化</td> </tr> <tr> <td data-bbox="824 671 1173 710">2 (1) 地域産業の振興</td> <td data-bbox="1480 671 2141 710">4 (1) プログラミング教育に関する取組み</td> </tr> <tr> <td data-bbox="824 718 1111 756">2 (2) 観光の振興</td> <td data-bbox="1480 718 2047 756">4 (3) ICT分野の産業人材の育成</td> </tr> </table>	1 (1) 医療・福祉・生活分野における利活用	3 (1) 効率的で質の高い行政運営の実現	1 (2) 教育分野における利活用	3 (2) オープンデータの推進	1 (5) 情報通信の利用環境の向上	3 (3) 情報セキュリティ対策の強化	2 (1) 地域産業の振興	4 (1) プログラミング教育に関する取組み	2 (2) 観光の振興	4 (3) ICT分野の産業人材の育成
1 (1) 医療・福祉・生活分野における利活用	3 (1) 効率的で質の高い行政運営の実現												
1 (2) 教育分野における利活用	3 (2) オープンデータの推進												
1 (5) 情報通信の利用環境の向上	3 (3) 情報セキュリティ対策の強化												
2 (1) 地域産業の振興	4 (1) プログラミング教育に関する取組み												
2 (2) 観光の振興	4 (3) ICT分野の産業人材の育成												
2	全般	全体的に「しまねらしさ」がより伝わるような内容になるとよい。	<p>島根県の強み、地域課題、将来像を十分に踏まえることが、「しまねらしさ」につながるものと考えています。</p> <p>島根県の強みを有する分野での取組みとして、全国に先駆けた全県での医療情報連携ネットワーク、ソフト系IT産業の集積を生かした地域産業の振興などを盛り込んでいます。</p> <p>島根県が抱える地域課題に対応した取組みとして、高齢者の生活支援、「小さな拠点づくり」に資するICTの利活用、道路管理での利活用などを盛り込んでいます。</p> <p>島根県の将来を見据えて必要となる取組みとして、プログラミング教育に関する取組み、ICT分野の産業人材の育成などを盛り込んでいます。</p> <p>今後も、島根県の強み、地域課題、将来像を十分に踏まえながら、取組みを推進していきます。</p>										

No	素案での項目	ご意見の要旨	ご意見を踏まえた修正・追記、ご意見に対する考え方
3	1 (1) 医療・福祉・生活分野における利活用	難しい課題はあるが、福祉分野における様々な情報と、災害時の要支援者台帳との連携を進めていければよい。	<p>災害時の避難行動要支援者名簿は、災害対策基本法に基づいて市町村が作成するもので、県内の全市町村で作成され、適宜更新されています。</p> <p>名簿に必要となる個人情報 は全て市町村で管理されており、災害時に備えて常に最新情報に更新されている状態を保つことができるよう、庁内の関係部門がよく連携し、効率的かつ適切に管理していくことが求められます。</p>
4	1 (1) 医療・福祉・生活分野における利活用	タブレットを活用した、多言語通訳センターとのテレビ電話による通訳サービスがあるが、手話でも同様のサービスが実現するとよい。	<p>専用のテレビ電話を使った手話による意思疎通支援サービスは、県庁受付と島根県聴覚障害者情報センター、松江市役所と同センターをそれぞれ回線をつないで、既に行っています。</p> <p>タブレットを活用したサービスを実施することについては、使用時の操作性や利便性など、どのような課題があるかなども含めて研究してみたいと考えています。</p>

No	素案での項目	ご意見の要旨	ご意見を踏まえた修正・追記、ご意見に対する考え方							
5	1 (1) ② 高齢者の生活支援	<p>今後は認知症の高齢者が増加し、地域で高齢者を支える流れにあるので、在宅の認知症の方が徘徊で行方不明になったときに、ICTを活用することができると思われる。</p>	<p>「② 高齢者の生活支援」の【現状・課題】と【主な取組み】に、以下のとおり追記しました。</p> <table border="1" data-bbox="804 284 2168 1109"> <thead> <tr> <th data-bbox="804 284 1485 336">変更前（素案）</th> <th data-bbox="1485 284 2168 336">変更後（今回案）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="804 336 1485 719"> <p>【現状・課題】</p> <p>(記載なし)</p> </td> <td data-bbox="1485 336 2168 719"> <p>【現状・課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 認知症の人やその家族を地域で支えていくため、市町村は警察や介護、福祉等の関係機関・団体による「徘徊・見守りSOSネットワーク」の構築や、認知症について正しく理解し認知症の人や家族を応援する「認知症サポーター」の養成等に取り組んでいる。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="804 719 1485 1109"> <p>【主な取組み】</p> <p>(記載なし)</p> </td> <td data-bbox="1485 719 2168 1109"> <p>【主な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> 認知症高齢者等が徘徊により行方不明となった場合も、早期発見・保護につなげるため、国や民間において認知症高齢者等の徘徊時の位置を特定するシステムなど、ICTを活用した検索システムの研究開発が進められており、引き続きこれらの動向を注視していく。 </td> </tr> </tbody> </table>		変更前（素案）	変更後（今回案）	<p>【現状・課題】</p> <p>(記載なし)</p>	<p>【現状・課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 認知症の人やその家族を地域で支えていくため、市町村は警察や介護、福祉等の関係機関・団体による「徘徊・見守りSOSネットワーク」の構築や、認知症について正しく理解し認知症の人や家族を応援する「認知症サポーター」の養成等に取り組んでいる。 	<p>【主な取組み】</p> <p>(記載なし)</p>	<p>【主な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> 認知症高齢者等が徘徊により行方不明となった場合も、早期発見・保護につなげるため、国や民間において認知症高齢者等の徘徊時の位置を特定するシステムなど、ICTを活用した検索システムの研究開発が進められており、引き続きこれらの動向を注視していく。
変更前（素案）	変更後（今回案）									
<p>【現状・課題】</p> <p>(記載なし)</p>	<p>【現状・課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 認知症の人やその家族を地域で支えていくため、市町村は警察や介護、福祉等の関係機関・団体による「徘徊・見守りSOSネットワーク」の構築や、認知症について正しく理解し認知症の人や家族を応援する「認知症サポーター」の養成等に取り組んでいる。 									
<p>【主な取組み】</p> <p>(記載なし)</p>	<p>【主な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> 認知症高齢者等が徘徊により行方不明となった場合も、早期発見・保護につなげるため、国や民間において認知症高齢者等の徘徊時の位置を特定するシステムなど、ICTを活用した検索システムの研究開発が進められており、引き続きこれらの動向を注視していく。 									

No	素案での項目	ご意見の要旨	ご意見を踏まえた修正・追記、ご意見に対する考え方					
6	1 (1) ⑤ 「小さな拠点づくり」に資するICTの活用	島根の強み、弱みが明快に伝わるとよい。例えば、地域の密接な関係性がICTで阻害されることのないよう、地域コミュニティの強みを生かしつつ、ICTを活用していくことができるとよい。	<p data-bbox="853 240 2159 277">「4 (4) 県民の情報リテラシーの向上」の【主な取組み】に、以下のとおり追記しました。</p> <table border="1" data-bbox="804 284 2170 676"> <thead> <tr> <th data-bbox="804 284 1487 336">変更前（素案）</th> <th data-bbox="1487 284 2170 336">変更後（今回案）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="804 336 1487 676">(記載なし)</td> <td data-bbox="1487 336 2170 676"> <ul data-bbox="1509 347 2159 667" style="list-style-type: none"> ICTの利活用が、対面でのコミュニケーションの減少や、地域コミュニティの弱体化につながることなく、地域情報の発信・収集・共有により、地域内のコミュニケーションを活性化し、地域コミュニティの維持・強化につながるよう、県民の情報リテラシーの向上を図っていく。 </td> </tr> </tbody> </table>		変更前（素案）	変更後（今回案）	(記載なし)	<ul data-bbox="1509 347 2159 667" style="list-style-type: none"> ICTの利活用が、対面でのコミュニケーションの減少や、地域コミュニティの弱体化につながることなく、地域情報の発信・収集・共有により、地域内のコミュニケーションを活性化し、地域コミュニティの維持・強化につながるよう、県民の情報リテラシーの向上を図っていく。
変更前（素案）	変更後（今回案）							
(記載なし)	<ul data-bbox="1509 347 2159 667" style="list-style-type: none"> ICTの利活用が、対面でのコミュニケーションの減少や、地域コミュニティの弱体化につながることなく、地域情報の発信・収集・共有により、地域内のコミュニケーションを活性化し、地域コミュニティの維持・強化につながるよう、県民の情報リテラシーの向上を図っていく。 							
7	1 (2) 教育分野における利活用	ICTの利活用を学力の向上につなげていくことを、具体的な先行事例も踏まえながら、より明快に記載されるとよい。	<p data-bbox="804 778 2175 863">「① 学校教育におけるICTの利活用と整備」の【現状・課題】に以下のとおり追記し、【主な取組み】を以下のとおり見直しました。</p> <table border="1" data-bbox="804 869 2170 1447"> <thead> <tr> <th data-bbox="804 869 1487 922">変更前（素案）</th> <th data-bbox="1487 869 2170 922">変更後（今回案）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="804 922 1487 1447"> <p data-bbox="837 927 1028 963">【現状・課題】</p> <p data-bbox="1070 1070 1223 1107">(記載なし)</p> <p data-bbox="1070 1310 1223 1347">(記載なし)</p> </td> <td data-bbox="1487 922 2170 1447"> <p data-bbox="1509 927 1711 963">【現状・課題】</p> <ul data-bbox="1532 975 2159 1442" style="list-style-type: none"> 児童生徒が、情報の収集・選択、記録・要約・説明・論述などの言語活動、知識の定着や技能の習熟を図るための学習などに際して、ICTを活用することにより、教科内容のより深い理解を促し、学力向上につなげていくことが必要である。 県内では、一部のモデル校において、ICT機器を活用した授業改善の取組みを実施しており、その効果を検証しながら、普及展開を図ることが必要である。 </td> </tr> </tbody> </table>		変更前（素案）	変更後（今回案）	<p data-bbox="837 927 1028 963">【現状・課題】</p> <p data-bbox="1070 1070 1223 1107">(記載なし)</p> <p data-bbox="1070 1310 1223 1347">(記載なし)</p>	<p data-bbox="1509 927 1711 963">【現状・課題】</p> <ul data-bbox="1532 975 2159 1442" style="list-style-type: none"> 児童生徒が、情報の収集・選択、記録・要約・説明・論述などの言語活動、知識の定着や技能の習熟を図るための学習などに際して、ICTを活用することにより、教科内容のより深い理解を促し、学力向上につなげていくことが必要である。 県内では、一部のモデル校において、ICT機器を活用した授業改善の取組みを実施しており、その効果を検証しながら、普及展開を図ることが必要である。
変更前（素案）	変更後（今回案）							
<p data-bbox="837 927 1028 963">【現状・課題】</p> <p data-bbox="1070 1070 1223 1107">(記載なし)</p> <p data-bbox="1070 1310 1223 1347">(記載なし)</p>	<p data-bbox="1509 927 1711 963">【現状・課題】</p> <ul data-bbox="1532 975 2159 1442" style="list-style-type: none"> 児童生徒が、情報の収集・選択、記録・要約・説明・論述などの言語活動、知識の定着や技能の習熟を図るための学習などに際して、ICTを活用することにより、教科内容のより深い理解を促し、学力向上につなげていくことが必要である。 県内では、一部のモデル校において、ICT機器を活用した授業改善の取組みを実施しており、その効果を検証しながら、普及展開を図ることが必要である。 							

No	素案での項目	ご意見の要旨	ご意見を踏まえた修正・追記、ご意見に対する考え方	
			<p>【主な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> 教科指導等では、普通教室等での拡大提示や動画等の提示や、デジタルコンテンツ等の活用による情報収集等を行い、個別の学習履歴の活用等も視野に入れて指導の質を高め、教室内外と双方向で情報交換し、生徒相互の考えを共有できる環境をつくり、学びの質を高める。 	<p>【主な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> 教科指導等においては、普通教室等での教材等の拡大提示、動画等の提示、デジタル教材等を活用した情報収集などにより、<u>分かりやすく深まる授業を展開する。</u>また、<u>個々の理解度・到達度に応じた効果的な指導となるよう、個別の学習指導での活用や学習履歴の活用等も視野に入れて、指導の質を高める。</u>さらに、教室内外と双方向で情報交換し、児童生徒相互の考えを共有できる環境をつくり、学びの質を高める。
<p>「② 教員のICT活用指導力の向上」の【現状・課題】を、以下のとおり見直しました。</p>				
			変更前（素案）	変更後（今回案）
			<p>【現状・課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 教員がICT活用指導力の向上に努めながら、児童生徒の情報活用能力の育成や学力向上につなげていくことが必要である。 	<p>【現状・課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <u>ICTの活用は、教員が授業のねらいを示したり、学習課題への興味・関心を高めたり、学習内容を分かりやすく説明したりするための効果的な手段となるものであり、教員がICT活用指導力の向上に努めながら、児童生徒の情報活用能力も育成しつつ、学力向上につなげていくことが必要である。</u>

No	素案での項目	ご意見の要旨	ご意見を踏まえた修正・追記、ご意見に対する考え方					
8	1 (2) ① 学校教育におけるICTの利活用と整備	電子黒板やデジタル教科書だけではなく、プログラミング教育に対応できるよう、キーボード付きのタブレットPCなど、生徒側の環境を充実させていくことが記載されているとよい。	<p>「① 学校教育におけるICTの利活用と整備」の【現状・課題】と【主な取組み】を、以下のとおり見直しました。</p> <table border="1" data-bbox="801 331 2175 1011"> <thead> <tr> <th data-bbox="801 331 1485 384">変更前（素案）</th> <th data-bbox="1485 331 2175 384">変更後（今回案）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="801 384 1485 1011"> <p>【現状・課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校における校内LANやパソコンの整備は、全国平均と同等に進んでいるが、電子黒板やデジタル教科書などは全国平均より低い状況にあり、引き続きICT機器等の整備を進める必要がある。 <p>【主な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校へのICT機器の配備、学校における適切なICT環境の整備を計画的に推進する。 </td> <td data-bbox="1485 384 2175 1011"> <p>【現状・課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校における校内LANやパソコンの整備は、全国平均と同等に進んでいるが、電子黒板やデジタル教科書などは全国平均より低い状況にあり、引き続きICT機器等の整備を進め、<u>子どもたちが個々にICT機器を利活用できるようにすることが必要である。</u> <p>【主な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> <u>教員と児童生徒が授業でICT機器を利活用することができるよう、学校へのICT機器の配備、学校における適切なICT環境の整備を計画的に推進する。</u> </td> </tr> </tbody> </table>		変更前（素案）	変更後（今回案）	<p>【現状・課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校における校内LANやパソコンの整備は、全国平均と同等に進んでいるが、電子黒板やデジタル教科書などは全国平均より低い状況にあり、引き続きICT機器等の整備を進める必要がある。 <p>【主な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校へのICT機器の配備、学校における適切なICT環境の整備を計画的に推進する。 	<p>【現状・課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校における校内LANやパソコンの整備は、全国平均と同等に進んでいるが、電子黒板やデジタル教科書などは全国平均より低い状況にあり、引き続きICT機器等の整備を進め、<u>子どもたちが個々にICT機器を利活用できるようにすることが必要である。</u> <p>【主な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> <u>教員と児童生徒が授業でICT機器を利活用することができるよう、学校へのICT機器の配備、学校における適切なICT環境の整備を計画的に推進する。</u>
変更前（素案）	変更後（今回案）							
<p>【現状・課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校における校内LANやパソコンの整備は、全国平均と同等に進んでいるが、電子黒板やデジタル教科書などは全国平均より低い状況にあり、引き続きICT機器等の整備を進める必要がある。 <p>【主な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校へのICT機器の配備、学校における適切なICT環境の整備を計画的に推進する。 	<p>【現状・課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校における校内LANやパソコンの整備は、全国平均と同等に進んでいるが、電子黒板やデジタル教科書などは全国平均より低い状況にあり、引き続きICT機器等の整備を進め、<u>子どもたちが個々にICT機器を利活用できるようにすることが必要である。</u> <p>【主な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> <u>教員と児童生徒が授業でICT機器を利活用することができるよう、学校へのICT機器の配備、学校における適切なICT環境の整備を計画的に推進する。</u> 							
9	1 (2) ② 教員のICT活用指導力の向上	教員のICT活用指導力の向上が盛り込まれているが、生徒の活用の促進ということがないと、これからの時代を生き抜いていける教育にはならないのではないかと考える。	<p>ICT機器の整備に加え、「① 学校教育におけるICTの利活用と整備」の【主な取組み】に記載しているとおり、教科指導等におけるICTの利活用などにより、児童生徒のICT活用能力の向上を図っていきます。</p>					

No	素案での項目	ご意見の要旨	ご意見を踏まえた修正・追記、ご意見に対する考え方
10	1 (2) ① 学校教育におけるICTの利活用と整備	ICT機器等の整備に関し、市町村の教育委員会に委ねられている部分が多いように感じられるが、県として何をどこまでやるのかが、より明確になるとよい。	<p>本戦略は、学校におけるICT機器等の利活用と整備についての県の方向性を示すにとどめており、市町村立学校については、各市町村教育委員会が県の方向性も踏まえながら、整備水準やスケジュールなどについて検討していくことになるものと考えています。</p> <p>県立学校については、今後、県教育委員会において整備計画を策定し、段階的に整備する方向です。</p>
11	1 (2) ③ 校務の情報化	他の項目と比べると、この項目は取組みの単位として細かいように思うので、他の項目とまとめてはどうか。	<p>「(2) 教育分野における利活用」では、本項目のほか、「① 学校教育におけるICTの利活用と整備」「② 教員のICT活用指導力の向上」の項目を設けていますが、①、②はいずれも指導場面での利活用を推進する内容であるのに対し、本項目は内部事務での利活用を推進する内容であり、他の項目とまとめることは困難であると考えています。</p> <p>現行の学習指導要領に対応した「教育の情報化に関する手引」(平成22年10月・文部科学省)においても、「校務の情報化」は、昨今の教員の事務負担の軽減等の観点も含め、「教育の情報化」の主要な構成要素と位置付けられており、こうした点も踏まえて、本項目は独立して残すこととします。</p>
12	1 (2) 教育分野における利活用	県立大学があることもあり、共通履修科目に簡単なプログラミングを含む情報科目の充実を図ることを盛り込んでほしい。	<p>島根県立大学総合政策学部では、プログラミングの基礎を学ぶ選択科目を開講しており、プログラミングに関する基本的な知識、スキルを習得する情報教育を進めています。</p> <p>この科目を同学部の必修科目や、全学の共通履修科目とすることについては、自主性、自律性など大学における教育研究の特性に配慮する必要があることから、大学の中で自主的に検討されるべきものと考えますが、県と大学の協議の場などを通じて、産業界が求める人材像やそのための教育のあり方について、県としても強く訴えていきたいと考えています。</p>

No	素案での項目	ご意見の要旨	ご意見を踏まえた修正・追記、ご意見に対する考え方					
13	1 (3) 防災・減災分野 における利活用	情報管理体制の整備や情報伝達体制の整備の前段階として、ICTを活用して防災知識をより分かりやすく伝えていくことも重要である。	<p data-bbox="801 244 2170 328">「(3) 防災・減災分野における利活用」に、新たに「① 平時からの防災意識の向上」の項目を追加しました。</p> <table border="1" data-bbox="801 336 2170 1206"> <thead> <tr> <th data-bbox="801 336 1485 384">変更前（素案）</th> <th data-bbox="1485 336 2170 384">変更後（今回案）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="801 384 1485 1206">(記載なし)</td> <td data-bbox="1485 384 2170 1206"> <p data-bbox="1496 392 1951 427">① 平時からの防災意識の向上</p> <p data-bbox="1509 440 1709 475">【現状・課題】</p> <ul data-bbox="1541 488 2159 858" style="list-style-type: none"> ・ 災害による被害を未然に防止し最小限にとどめるには、県民等が気象や防災に関する知識と各自の防災対応について、日頃から習熟しておくことが不可欠であり、県民に対して家庭や職場での予防・安全対策や災害発生時にとるべき行動など防災知識の普及啓発を図る必要がある。 <p data-bbox="1509 871 1709 906">【主な取組み】</p> <ul data-bbox="1541 919 2159 1198" style="list-style-type: none"> ・ 県と各防災関係機関とが連携して、県民に対して、防災情報を掲載した県の防災ポータルサイトの利用や、携帯電話等で防災情報を受け取ることができる「しまね防災メール」の登録などについて周知に努める。 </td> </tr> </tbody> </table>		変更前（素案）	変更後（今回案）	(記載なし)	<p data-bbox="1496 392 1951 427">① 平時からの防災意識の向上</p> <p data-bbox="1509 440 1709 475">【現状・課題】</p> <ul data-bbox="1541 488 2159 858" style="list-style-type: none"> ・ 災害による被害を未然に防止し最小限にとどめるには、県民等が気象や防災に関する知識と各自の防災対応について、日頃から習熟しておくことが不可欠であり、県民に対して家庭や職場での予防・安全対策や災害発生時にとるべき行動など防災知識の普及啓発を図る必要がある。 <p data-bbox="1509 871 1709 906">【主な取組み】</p> <ul data-bbox="1541 919 2159 1198" style="list-style-type: none"> ・ 県と各防災関係機関とが連携して、県民に対して、防災情報を掲載した県の防災ポータルサイトの利用や、携帯電話等で防災情報を受け取ることができる「しまね防災メール」の登録などについて周知に努める。
変更前（素案）	変更後（今回案）							
(記載なし)	<p data-bbox="1496 392 1951 427">① 平時からの防災意識の向上</p> <p data-bbox="1509 440 1709 475">【現状・課題】</p> <ul data-bbox="1541 488 2159 858" style="list-style-type: none"> ・ 災害による被害を未然に防止し最小限にとどめるには、県民等が気象や防災に関する知識と各自の防災対応について、日頃から習熟しておくことが不可欠であり、県民に対して家庭や職場での予防・安全対策や災害発生時にとるべき行動など防災知識の普及啓発を図る必要がある。 <p data-bbox="1509 871 1709 906">【主な取組み】</p> <ul data-bbox="1541 919 2159 1198" style="list-style-type: none"> ・ 県と各防災関係機関とが連携して、県民に対して、防災情報を掲載した県の防災ポータルサイトの利用や、携帯電話等で防災情報を受け取ることができる「しまね防災メール」の登録などについて周知に努める。 							

No	素案での項目	ご意見の要旨	ご意見を踏まえた修正・追記、ご意見に対する考え方				
14	1 (4) 情報通信の利用環境の向上	「① 携帯電話不感地域の解消」と「② 超高速ブロードバンド環境の整備」は、順番としては逆ではないか。	超高速ブロードバンド環境に向けて整備された光ファイバ網は、携帯電話等の伝送路施設としても活用されることとなるため、ご意見を踏まえ、より基盤的な取組みである「超高速ブロードバンド環境の整備」を、先に記載することとしました。				
15	1 (4) 情報通信の利用環境の向上	民間企業と連携して取り組む旨が記載されているとよい。	<p>「① 超高速ブロードバンド環境の整備」の【主な取組み】を、以下のとおり見直しました。</p> <table border="1" data-bbox="801 528 2175 775"> <thead> <tr> <th data-bbox="801 528 1485 576">変更前（素案）</th> <th data-bbox="1485 528 2175 576">変更後（今回案）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="801 576 1485 775"> <ul style="list-style-type: none"> 関係市町と連携して、国の支援制度も活用しながら、光ファイバによるインターネット環境の整備が図られるよう努める。 </td> <td data-bbox="1485 576 2175 775"> <ul style="list-style-type: none"> 関係市町や通信事業者と連携して、国の支援制度も活用しながら、光ファイバによるインターネット環境の整備が図られるよう努める。 </td> </tr> </tbody> </table> <p>なお、「② 携帯電話不感地域の解消」は、【主な取組み】で、携帯電話事業者との連携について記載しています。</p>	変更前（素案）	変更後（今回案）	<ul style="list-style-type: none"> 関係市町と連携して、国の支援制度も活用しながら、光ファイバによるインターネット環境の整備が図られるよう努める。 	<ul style="list-style-type: none"> 関係市町や通信事業者と連携して、国の支援制度も活用しながら、光ファイバによるインターネット環境の整備が図られるよう努める。
変更前（素案）	変更後（今回案）						
<ul style="list-style-type: none"> 関係市町と連携して、国の支援制度も活用しながら、光ファイバによるインターネット環境の整備が図られるよう努める。 	<ul style="list-style-type: none"> 関係市町や通信事業者と連携して、国の支援制度も活用しながら、光ファイバによるインターネット環境の整備が図られるよう努める。 						
16	2 (3) ② 県産品情報発信での活用	市町村より小さい集落単位での情報など、コアな情報の方がニーズが高いとも考えられるので、市町村との連携もお願いしたい。	県内の各地域における食に関するイベントやトピックス情報、特産品の出荷情報などについて、市町村等からも直接情報提供をしていただけるような仕組みとしています。今後も情報の一層の拡充に向け、さらに連携を進めたいと考えています。				

No	素案での項目	ご意見の要旨	ご意見を踏まえた修正・追記、ご意見に対する考え方					
17	2 (4) 新たなワークスタイルの実現	介護離職が大きな社会問題となっているが、テレワークは介護離職の防止にも有効であると考えられる。	<p>「(4) 新たなワークスタイルの実現」の【現状・課題】を、以下のとおり見直しました。</p> <table border="1" data-bbox="804 285 2168 820"> <thead> <tr> <th data-bbox="804 285 1485 336">変更前（素案）</th> <th data-bbox="1485 285 2168 336">変更後（今回案）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="804 336 1485 820"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 少子高齢化に伴う労働力人口の減少を背景として、人材の維持・確保、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）、長時間労働の改善などに対応するため、ワークスタイル変革が重要な課題となっており、多様な働き方を実現する手段として、ICTを活用して、場所や時間にとらわれない柔軟な働き方を実現する「テレワーク」が注目されている。 </td> <td data-bbox="1485 336 2168 820"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 少子高齢化に伴う労働力人口の減少を背景として、人材の確保、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進、長時間労働の是正などに対応するため、ワークスタイル変革が重要な課題となっており、<u>多様で柔軟な働き方を可能とし、子育てや介護等を理由とした離職抑制や、高齢者や通勤が困難な障がい者等の就業にもつながるものとして、「テレワーク」が注目されている。</u> </td> </tr> </tbody> </table>		変更前（素案）	変更後（今回案）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 少子高齢化に伴う労働力人口の減少を背景として、人材の維持・確保、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）、長時間労働の改善などに対応するため、ワークスタイル変革が重要な課題となっており、多様な働き方を実現する手段として、ICTを活用して、場所や時間にとらわれない柔軟な働き方を実現する「テレワーク」が注目されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 少子高齢化に伴う労働力人口の減少を背景として、人材の確保、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進、長時間労働の是正などに対応するため、ワークスタイル変革が重要な課題となっており、<u>多様で柔軟な働き方を可能とし、子育てや介護等を理由とした離職抑制や、高齢者や通勤が困難な障がい者等の就業にもつながるものとして、「テレワーク」が注目されている。</u>
変更前（素案）	変更後（今回案）							
<ul style="list-style-type: none"> ・ 少子高齢化に伴う労働力人口の減少を背景として、人材の維持・確保、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）、長時間労働の改善などに対応するため、ワークスタイル変革が重要な課題となっており、多様な働き方を実現する手段として、ICTを活用して、場所や時間にとらわれない柔軟な働き方を実現する「テレワーク」が注目されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 少子高齢化に伴う労働力人口の減少を背景として、人材の確保、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進、長時間労働の是正などに対応するため、ワークスタイル変革が重要な課題となっており、<u>多様で柔軟な働き方を可能とし、子育てや介護等を理由とした離職抑制や、高齢者や通勤が困難な障がい者等の就業にもつながるものとして、「テレワーク」が注目されている。</u> 							
18	3 (1) 効率的で質の高い行政運営の実現	自治体クラウド、テレワークなどの取組みを、自治体情報システムの強靱性の向上と整合性のある形でどこまで進めることができるかということは懸念される。	クラウドサービスやテレワークなど、ネットワークを利用したサービスや働き方の普及に伴い、ネットワークセキュリティが一層重要性を増していることから、これらの導入に当たっては、「3 (3) ② 技術的セキュリティ対策の強化」に記載している取組みをはじめ、最新の技術動向を踏まえた情報セキュリティ対策を講じていくこととします。					

No	素案での項目	ご意見の要旨	ご意見を踏まえた修正・追記、ご意見に対する考え方					
19	3 (2) オープンデータの推進	県内市町村のオープンデータの推進を盛り込んでほしい。	<p data-bbox="853 240 2096 277">「① オープンデータの公開の推進」の【主な取組み】に、以下のとおり追記しました。</p> <table border="1" data-bbox="804 285 2170 579"> <thead> <tr> <th data-bbox="804 285 1487 336">変更前（素案）</th> <th data-bbox="1487 285 2170 336">変更後（今回案）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="804 336 1487 579">(記載なし)</td> <td data-bbox="1487 336 2170 579"> <ul data-bbox="1509 344 2159 571" style="list-style-type: none"> 県内では一部市町村において、オープンデータの公開が行われているが、広いエリアでの公開が進むことにより、二次利用が進むことが期待されることから、県内市町村のオープンデータの取組みを促進する。 </td> </tr> </tbody> </table>		変更前（素案）	変更後（今回案）	(記載なし)	<ul data-bbox="1509 344 2159 571" style="list-style-type: none"> 県内では一部市町村において、オープンデータの公開が行われているが、広いエリアでの公開が進むことにより、二次利用が進むことが期待されることから、県内市町村のオープンデータの取組みを促進する。
変更前（素案）	変更後（今回案）							
(記載なし)	<ul data-bbox="1509 344 2159 571" style="list-style-type: none"> 県内では一部市町村において、オープンデータの公開が行われているが、広いエリアでの公開が進むことにより、二次利用が進むことが期待されることから、県内市町村のオープンデータの取組みを促進する。 							
20	3 (2) オープンデータの推進	県庁内におけるオープンデータの推進部局が明確になるとよい。	<p data-bbox="801 683 2175 815">オープンデータの推進に当たっては、データ形式の整理や、データのカatalogサイトの構築・運用はもとより、公開データの充実や、データ利活用の促進に向けて、データを保有する各部局が、その意義を理解し、主体的に取り組んでいくことが必要です。</p> <p data-bbox="801 826 2175 959">このため、各部局主管課や主要システムの所管課から構成され、ICT利活用の全庁的な推進を担う「島根県ICT推進会議」の枠組みも活用しながら、同会議の事務局を務める情報政策課が中心となって、オープンデータを推進します。</p>					

No	素案での項目	ご意見の要旨	ご意見を踏まえた修正・追記、ご意見に対する考え方					
21	4 (1) ICT分野の産業人材の育成	今後、大学進学者の割合の増加が見込まれるので、特に大学進学者向けの取組みを盛り込んでほしい。	<p>「(3) ICT分野の産業人材の育成」の【主な取組み】を、以下のとおり見直しました。</p> <table border="1" data-bbox="806 284 2170 627"> <thead> <tr> <th data-bbox="806 284 1487 336">変更前（素案）</th> <th data-bbox="1487 284 2170 336">変更後（今回案）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="806 336 1487 627"> <ul style="list-style-type: none"> 専門高校等で行うプログラミング教育の実施にあたり、学校と地元IT企業との連携を支援し、地元IT企業に対する理解促進や就職への動機付けの機会充実を図る。 </td> <td data-bbox="1487 336 2170 627"> <ul style="list-style-type: none"> 専門高校等で行うプログラミングに関する授業などの実施にあたり、学校と地元IT企業との連携を支援する。<u>また、普通科高校に対しても、企業見学などを通じて地元IT企業に対する理解促進や地元就職への動機付けの機会充実を図る。</u> </td> </tr> </tbody> </table>		変更前（素案）	変更後（今回案）	<ul style="list-style-type: none"> 専門高校等で行うプログラミング教育の実施にあたり、学校と地元IT企業との連携を支援し、地元IT企業に対する理解促進や就職への動機付けの機会充実を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 専門高校等で行うプログラミングに関する授業などの実施にあたり、学校と地元IT企業との連携を支援する。<u>また、普通科高校に対しても、企業見学などを通じて地元IT企業に対する理解促進や地元就職への動機付けの機会充実を図る。</u>
変更前（素案）	変更後（今回案）							
<ul style="list-style-type: none"> 専門高校等で行うプログラミング教育の実施にあたり、学校と地元IT企業との連携を支援し、地元IT企業に対する理解促進や就職への動機付けの機会充実を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 専門高校等で行うプログラミングに関する授業などの実施にあたり、学校と地元IT企業との連携を支援する。<u>また、普通科高校に対しても、企業見学などを通じて地元IT企業に対する理解促進や地元就職への動機付けの機会充実を図る。</u> 							
22	4 (3) プログラミング教育に関する取組み	プログラミングは、今後、「読み・書き・そろばん」のそろばんに代わる基本的な力になっていくことを考えると、人材育成の部分でのみ記載され、教育の部分に記載されていないことは違和感がある。	<p>「1 (2) 教育分野における利活用」は、教育分野におけるICTの「ツール」としての利活用に関する内容を記載しており、プログラミング教育や情報モラル教育など、教育の内容そのものについては、「4 ICTの利活用促進に向けた人材育成」に記載することとしています。</p> <p>なお、「人材育成はターゲットに向けて育成していくものであるのに対し、教育はどんな人材にも対応できる基本的な力を養うものであり、人材育成と教育は基本的に異なる」とのご意見を踏まえ、「4 ICTの利活用促進に向けた人材育成」を「4 ICTの利活用促進に向けた<u>教育と人材育成</u>」に改め、教育と人材育成の両方の取組みを記載することとします。</p>					

No	素案での項目	ご意見の要旨	ご意見を踏まえた修正・追記、ご意見に対する考え方					
23	4 (3) プログラミング教育に関する取組み	これからの島根県を担う若い世代に向けた取組みであり、「しまねらしさ」という点からも、プログラミング教育に関する取組みを押し出していけるとよいのではないか。	<p>現在、国において次期学習指導要領等の改訂に向けた検討が行われており、以下のとおり、学校段階別の改善の方向性が示されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校においては、プログラミング教育を行う単元の導入（総合的な学習の時間や理科、音楽など） ・ 中学校においては、技術・家庭科技術分野におけるプログラミング教育の充実 ・ 高等学校においては、共通必修科目を設定し、全ての高校生がプログラミングによりコンピュータを活用する力を身に付けられるようにする ・ 小・中・高等学校を見通した改善・充実を図る <p>こうした国の方向性も踏まえて、「(1) プログラミング教育に関する取組み」の【現状・課題】と【主な取組み】を、以下のとおり見直しました。</p> <table border="1" data-bbox="801 719 2175 1398"> <thead> <tr> <th data-bbox="801 719 1485 770">変更前（素案）</th> <th data-bbox="1485 719 2175 770">変更後（今回案）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="801 770 1485 1398"> <p>【現状・課題】</p> <p>(記載なし)</p> <p>【主な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ プログラミング教育の進め方の研究や指導者の育成、また、学校と地域やIT企業等とが連携する体制作りなどを行う。 </td> <td data-bbox="1485 770 2175 1398"> <p>【現状・課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現在、国において次期学習指導要領等の改訂に向けた検討が行われており、小・中・高の各学校段階別に、プログラミング教育の充実が、方向性として示されている。 <p>【主な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>次期学習指導要領等の改訂に向けた国における検討状況も注視しながら</u>、プログラミング教育の進め方の研究や指導者の育成、また、<u>小・中・高が学びの連続性を意識できる体制作り</u>、学校と地域やIT企業等とが連携する体制作りなどを行う。 </td> </tr> </tbody> </table>		変更前（素案）	変更後（今回案）	<p>【現状・課題】</p> <p>(記載なし)</p> <p>【主な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ プログラミング教育の進め方の研究や指導者の育成、また、学校と地域やIT企業等とが連携する体制作りなどを行う。 	<p>【現状・課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現在、国において次期学習指導要領等の改訂に向けた検討が行われており、小・中・高の各学校段階別に、プログラミング教育の充実が、方向性として示されている。 <p>【主な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>次期学習指導要領等の改訂に向けた国における検討状況も注視しながら</u>、プログラミング教育の進め方の研究や指導者の育成、また、<u>小・中・高が学びの連続性を意識できる体制作り</u>、学校と地域やIT企業等とが連携する体制作りなどを行う。
変更前（素案）	変更後（今回案）							
<p>【現状・課題】</p> <p>(記載なし)</p> <p>【主な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ プログラミング教育の進め方の研究や指導者の育成、また、学校と地域やIT企業等とが連携する体制作りなどを行う。 	<p>【現状・課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現在、国において次期学習指導要領等の改訂に向けた検討が行われており、小・中・高の各学校段階別に、プログラミング教育の充実が、方向性として示されている。 <p>【主な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>次期学習指導要領等の改訂に向けた国における検討状況も注視しながら</u>、プログラミング教育の進め方の研究や指導者の育成、また、<u>小・中・高が学びの連続性を意識できる体制作り</u>、学校と地域やIT企業等とが連携する体制作りなどを行う。 							

事務局における修正・追記

No	項目	事務局における修正・追記	
1	1 ICT利活用 による住みやすさの向上	「1 ICT利活用による住みやすさの向上」に、新たに「(4) 道路管理での利活用」の項目を追加しました。	
		変更前（素案）	変更後（今回案）
		(記載なし)	<p>(4) 道路管理での利活用</p> <p>【現状・課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 道路上の落石、土砂崩れ、道路陥没、倒木等の事象が発生した際に被害拡大を防止するための迅速な対応が求められている一方で、現在の限られた道路管理者のパトロール人員のみでは発見から対処までに時間を要している。 <p>【主な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> 道路上における落石等の異常を発見した一般の住民等が、スマートフォンのアプリを使用して、事象、場所、時刻等を道路管理者に対して迅速かつ正確に通報するシステムを整備する。

No	項目	事務局における修正・追記	
2	3 (2) ② オープンデータ活用の促進	<p>オープンデータ活用の促進に当たっては、活用する側のニーズ把握が重要であることから、「② オープンデータ活用の促進」の【主な取組み】を、以下のとおり見直しました。</p>	
		変更前（素案）	変更後（今回案）
		<ul style="list-style-type: none"> 市町村、民間、大学、NPO等とも連携して「フューチャーセッション」や「アイデアソン」等のワークショップやイベントを開催したり、国の「地域経済分析システム（RESAS）」を通じて、オープンデータとの相乗効果も期待されるビッグデータの活用を促進するなど、オープンデータの活用促進を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 市町村、民間、大学、NPO等とも連携して「フューチャーセッション」や「アイデアソン」等のワークショップやイベントを開催したり、国の「地域経済分析システム（RESAS）」を通じて、オープンデータとの相乗効果も期待されるビッグデータの活用を促進するなど、<u>活用する側のニーズ把握に努めながら</u>、オープンデータの活用促進を図る。